

第19回 米国インターネット広告市場視察 ～アドイノベーター 織田浩一氏同行ツアー～

◆ はじめに

アドテクノロジーの最先端である米国市場への視察ツアーをご用意しました。米国においてインタラクティブ広告を専門にご活躍中の、**織田浩一氏のコーディネート**による、最前線の現地情報のセミナー及び、インターネット広告最前線の企業への訪問をメインとした内容となっております。また、米国ニューヨークに本拠地を置くインタラクティブ広告業界団体の IAB（インタラクティブ アドバタイジング ビューロー）への訪問も予定しております。

米国企業の最新動向を直に検証いただける貴重な機会として、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

視察テーマ

次世代コンテンツマーケティングと新たなビデオ広告

ここ数年、コンテンツマーケティングが企業マーケティングの中心的な施策となっているが、欧米では絵文字、ビデオ、画像、テキスト、記事など幅広いフォーマットが使われるようになっており、また Owned、Earned だけでなく、Paid メディアを含めての展開をし、その総合分析を AI（人口知能）を使うなどの動きが出てきています。また、ディスプレイ広告やビデオ広告でのブランディングキャンペーンでもオーディエンスターゲティングの考え方が TVCM などにも利用され、購買行動や視聴行動を元にした TVCM 購買が行われたり、ビデオ広告を TVCM のオーディエンス拡張として利用されるような取り組みが行われています。

このような変化を雑誌社傘下のコンテンツマーケティングデジタルエージェンシー Meredith Xcelerated Marketing の施策で学んだり、オーディエンスターゲティングプラットフォームを導入した NBC Universal で同社の TV でのプログラマティック購買の現状を尋ねたり、OneSpot で Owned コンテンツをいかに Earned と Paid メディアでターゲットオーディエンスに対してのエンゲージメントを高める機能などについて学びます。また IBM ワトソンがコンテンツマーケティングにいかに使われているか、新鋭モバイル中心のデジタルビジネスニュース Quartz のコンテンツマーケティング・ネイティブ広告を中心とした収益モデルなどについて尋ねる予定です。

また、ツアーの冒頭ではセミナーを設け、「次世代コンテンツマーケティングと新たなビデオ広告」の欧米の状況を事前に説明し、業界の進化やイノベーションの状況や広告主やメディア企業がいかにそれを受け入れているかを理解していただきます。

◆ J I A A ツアーの特徴

1. 織田氏選択の 8 つのスタートアップ企業や革新的な企業、団体の訪問。「企業訪問」視察時は通訳（1 名）が同行し、日本語によるフォローを致します。
2. 事前セミナーによりアメリカでの業界の現状の理解を深め、日本での業界の将来を占うディスカッションをします。
3. リアルの場と Facebook グループページを通じてご参加者様同士の横のつながりを構築し、帰国後もより一層の関係構築が可能です。
4. 現地滞在中は初日と最終日、2 回の全体夕食会を設定しております。織田氏も同席いたしますので、さらに米国事情のお話を聞くことも可能です。また参加者同士の懇親の場としてもご利用いただけます。

訪問先企業候補

(これはあくまで候補で保証ではありません。交渉の上、アレンジしてまいりますので代替企業の訪問となる場合がございます。予め御了承願います。)

Snapchat: ソーシャルネットワーク

今や欧米の Z 世代の主要ソーシャルネットワークとして、広告主に数々の広告メニューとマーケティングの機会を提供。Tacobell や Gatorade、Kraft などは、独自の Snapchat レンズを用意して、ソーシャルキャンペーンを推し進めている。新しいコンテンツマーケティングやソーシャルコミュニケーションについて尋ねる。

MXM: Meredith Xcelerated Marketing: コンテンツマーケティングエージェンシー

Shape、Allrecipes、Better Homes & Garden などの雑誌・オンラインサイトを手がける大手雑誌社 Meredith 傘下のコンテンツマーケティングデジタルエージェンシーMXM。コンテンツやアプリ開発の社内リソースを利用し、Kraft、Chrysler、Lowe's などに革新的なコンテンツマーケティングサービスを提供し、iMedia Connection や Content Marketing Institute から、コンテンツマーケティングエージェンシーのトップとして選ばれている。

OneSpot: ネイティブ広告

マーケティングコンテンツは、Owned や Earned メディアだけではなく、Paid メディアも使って統合的にターゲット層に届けていき、それもユーザーの購買ファネルでの段階を考慮して提供するコンテンツの順序を最適化し、エンゲージメントを高めることが必要となっている。IBM、L' Oreal、Nestle などが同社のプラットフォームを使い、統合的なコンテンツマーケティングを行なっている。

CNN: TV 局

傘下にモバイル・ソーシャル向けオリジナルコンテンツ制作部隊 CNN Digital Studios を構築し、若い層へのコンテンツ作りを行いながら、ネイティブ広告を積極的に展開し始めている CNN。オーディエンス分析を取り込みながら、TV も含めたマルチチャンネルでの対応を推し進めている。

Opentopic: 人工知能コンテンツ分析

AI (人工知能) はコンテンツマーケティングにも使われるようになってきている。IBM ワトソンを使い、Time 誌の購読を高めるキャンペーン向けのコンテンツの分析や最適化を行ったり、Unilever に対してエンゲージメントを高めるコンテンツの推奨などを行い、効果を上げている。

TiVo Research: オーディエンスベースの TVCM プランニング

TVCM も購買行動に連動したオーディエンスターゲティングがアメリカでは可能になっている。同社はパッケージグッズ、自動車、医療メーカーなどに、オーディエンスの購買行動からどこにスポット CM を流すことが最も投資対効果を上げることが出来るかを同社のデータからアドバイスしている。

R/GA Ventures: インキュベーター

多くのクリエイティブなデジタルマーケティング施策を仕掛けるデジタルエージェンシーR/GA 傘下のスタートアップ投資部門。E コマース、マーケティングテクノロジー、デジタルエンターテインメント、スポーツ、AI、モバイル、IoT などに焦点を当てたスタートアップ育成プログラム R/GA Accelerator を行い、次なるマーケティングテクノロジー企業を育てている。デジタルエージェンシーがスタートアップ投資をやる意義、その後の展開などについて尋ねる。

IAB: 業界団体

業界団体として、コンテンツマーケティング、ネイティブ広告、デジタルビデオなどのスタンダードの構築や業界ガイドラインを作っているが、アメリカでのコンテンツマーケティングのトレンド、新たな関心事として偽ニュースや Viewability やアドブロックなどの課題について尋ねる。

ただし、上記は訪問を保証するものではありません。

◆ 基本日程表

	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2017年 6月12日 (月)	羽田空港 羽田空港発	8:00 10:40	JL006	JTBカウンター前ご集合(羽田空港 国際線ターミナル) チェックイン手続き終了後、待合室にて結団式 ※添乗員1名が全行程同行いたします。 空路、直行便にてニューヨークへ 【所要時間約13時間5分、時差-14時間】	朝: 機内
	～ 国際日付変更線通過～					
		ニューヨーク (JFK) 着	10:45 12:00頃	専用車	到着後、「入国審査・通関・荷物受取」(60～90分程度) ガイドとともにホテルへ移動(約45分) ホテル到着後、自由昼食 織田氏によるセミナー(2時間程度) セミナー終了後、自由行動 夕食:全体夕食会① 織田氏も同席頂き、ツアー参加者の顔合わせ懇親会を行います (ニューヨーク 泊)	昼: × 夕: ○
2	6月13日 (火)	ニューヨーク	9:00 15:00頃	専用車	朝食:ホテル内 織田氏、通訳1名、ガイド1名が同行致します 企業視察① 企業視察② 昼食:ご自由にお召し上がりください 企業視察③ 視察終了後、ホテルへ 夕食:ご自由にお召し上がりください (ニューヨーク 泊)	朝: ○ 昼: × 夕: ×
3	6月14日 (水)	ニューヨーク	9:00 15:00頃	専用車	朝食:ホテル内 織田氏、通訳1名、ガイド1名が同行致します 企業視察④ 企業視察⑤ 昼食:ご自由にお召し上がりください 企業視察⑥ 視察終了後、ホテルへ 夕食:ご自由にお召し上がりください (ニューヨーク 泊)	朝: ○ 昼: × 夕: ×
4	6月15日 (木)	ニューヨーク	9:00 12:30頃 19:00頃	専用車	朝食:ホテル内 織田氏、通訳1名、ガイド1名が同行致します 企業視察⑦ 企業視察⑧ 視察終了後、ホテルへ 昼食:ご自由にお召し上がりください 午後に関しては、自由視察となります。 夕食:全体夕食会② 織田氏も同席頂き、ツアーの振り返りと参加者の懇親会を行います (ニューヨーク 泊)	朝: ○ 昼: × 夕: ○
5	6月16日 (金)	ニューヨーク ニューヨーク (JFK) 発	13:25	JL005	朝食:ホテル内 ガイドとともに空港へ(約45分) 空路、直行便にて東京へ移動 【所要時間約14時間、時差+14時間】 (機内泊)	朝: ○ 昼: × 夕: 機内
～ 国際日付変更線通過～						
6	6月17日 (土)	東京 (羽田) 着	16:25		羽田空港着 到着後、流れ解散	朝: 機内

上記スケジュールは航空会社、訪問先等の都合により変更となる場合がございます。予めご了承のほど、よろしくお願いいたします。

利用ホテル: ニューヨーク/ホリデイ イン ミッドタウン 57TH ストリート (2月14日よりザ ワトソン ホテルに名称が変わります)
利用航空会社: JL (日本航空)

織田氏ツアー同行期間: 2017年6月12日(月)～6月15日(木)

☆時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00 04:00

募集概要

- 旅行期間 : 2017年6月12日(月)~6月17日(土) <4泊6日>
- 訪問都市 : ニューヨーク
- 旅行代金 : 【会員企業様】 大人お1名様 640,000円(ツインまたはダブル1名1室ご利用)
【非会員企業様】 大人お1名様 680,000円(ツインまたはダブル1名1室ご利用)
※上記旅行代金以外に、燃油サーチャージ(目安10,600円)が別途必要となります。
また、海外空港諸税(概算7,220円)、国内空港施設使用料(2,570円)が別途必要になります。
(いずれも1月24日現在の額です。)
- 募集人員 : 25名様
- 最少催行人員 : 15名様(この人数に達しない場合、当視察の催行を中止する場合がございます。)
- 添乗員 : 日本から全行程同行いたします。
- 利用ホテル : ホリデイ イン ミッドタウン 57THストリート ※ツインまたはダブル1名1室利用
(2月14日よりザ ワトソン ホテルに名称が変わります)
- 日本発着時利用航空会社 : 日本航空(JL) ※エコノミークラス
- 食事条件 : 朝食4回、昼食0回、夕食2回
※ビジネスクラス追加代金 : 別途お問合せ下さい。
- 申込締切 : 2017年4月3日(月)

【旅行代金に含まれるもの】

- (1) 旅行日程に明示した当該クラス航空運賃、観光・視察代金(バス料金、ガイド・通訳料金、入場料金)
- (2) 旅行日程に明示した宿泊代金(ツインまたはダブルお1名様1部屋利用)及び税・サービス料
利用ホテル : ホリデイ イン ミッドタウン 57THストリート (2月14日よりザ ワトソン ホテルに名称が変わります)
- (3) 旅行日程に明示した食事料金(朝4回、昼0回、夕2回/機内食を除く)
- (4) 手荷物運搬料金(原則としてお1名様につきエコノミークラス20kg、ビジネスクラス30kg以内のスーツケース1個まで)
- (5) 現地セミナーに関する費用(会場代金、通訳代金、講師料金)
- (6) 団体行動に必要なチップ、ポータレージ関係諸費用
- (7) 渡航手続書類作成代行費用
- (8) 添乗員同行費用

【旅行代金に含まれないもの】

- (1) 食事時の追加飲物、電話、電報、クリーニング等個人的費用とそれに関わる諸費用(税金・サービス料・チップ等)
- (2) パスポート取得費用:印紙代9,000円(5年用)、14,000円(10年用)、証紙代2,000円(5・10年用)
- (3) 電子渡航認証システム(Electronic System for Travel Authorization: ESTA)登録代行料金(6,480円)、ESTA登録料14ドル
- (4) 超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分)
- (5) 日本国内における自宅から発着空港までの交通費、宿泊費
- (6) 任意で加入する海外旅行保険及び外貨代金
- (7) 燃油サーチャージ(目安10,600円)、国内空港施設使用料(2,570円)、海外空港諸税(概算7,220円)
(※いずれも1月24日現在の額です)

参加申込方法

- ・ 別紙参加申込書をメール添付、ご郵送またはFAXにてお送りください。
- ・ お申込書到着後、申込金 100,000円のご請求書を送付させていただきますので、お振込み口座をご確認の上、指定の期日までにお振込み下さい。(2017年4月27日(木)ご入金期日予定)
- ・ 当社が契約の締結を承諾し、申込金の受理をもって旅行契約が成立します。
- ・ 申込金は旅行代金、取消料の一部として取り扱います。
- ・ 残金は別途ご請求書をお送り致しますので、2017年6月2日(金)までにお振込み下さい。

企画協力 : 一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会 (JIAA)
〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル 9F

旅行企画・実施 : 株式会社 JTBコーポレートセールス 観光庁長官登録旅行業第1767号 / 一般社団法人 日本旅行業協会正会員
〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング12階

【現地同行者のプロフィール】

織田浩一（おりた こういち）

米シアトルを拠点とし、日本の広告・メディア企業、商社、調査会社に向けて、欧米での新広告手法・メディアテクノロジー・IT調査・企業提携コンサルティングサービスを提供。また宣伝会議・日経BPでのコラム執筆、年間30以上の社内講演や一般講演をこなす。最近ではマーケティング・広告分野でのアルファブロガーとも言われている。また、日本のアルファブログネットワーク Agile MediaNetworkの社外取締役として、日本における新たなネットビジネス、ネットマーケティング手法の育成にも携わっている。著書には「TVCM崩壊」「リッチコンテンツマーケティングの時代」「次世代広告テクノロジー」など。ブログは、<<http://www.adinnovator.com/>> にて。

【ご参考】過去実施（最近4回）の海外視察のテーマ・訪問先

主なテーマ		訪問先
第15回米国調査 (2014年11月)	視察テーマ 「リアルタイムマーケティングの現在」 ～プログラマティック、ソーシャル、モバイル、ロケーション、オムニチャネルがもたらすマーケティング～	<ul style="list-style-type: none"> ・ MediaVest ・ TapAd ・ TripleLift ・ Shazam ・ xAd ・ Shareablee ・ VistarMedia ・ Huge Inc ・ Tremor Video ・ ad:tech NY2014 ・ Gooddata *ad:tech ブース
第16回米国調査 (2015年5月)	視察テーマ オムニチャネル・マーケティング ～クロスメディアを超えて～	<ul style="list-style-type: none"> ・ Facebook ・ Acxiom/LiveRamp ・ Drawbridge ・ Shopkick ・ Micello ・ Sharethrough ・ Draper Nexus Ventures
第17回米国調査 (2015年11月)	視察テーマ オムニチャネルと IoT ～新たなデータソースのマルチ利用～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 催行中止
第18回米国調査 (2016年6月)	視察テーマ メディア・イノベーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ IAB ・ Moat ・ Google Zoo ・ Atp ・ YouNow ・ PageFair ・ Fahrenheit 212 ・ Vice Media

※第17回ツアー（2015年11月）については催行中止

ご旅行条件（要約）

お申し込みの際には、必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は（株）JTB コーポレートセールス（東京都千代田区霞が関 3-2-5 観光庁長官登録旅行業第 1767 号。以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して 3 日以内に申込書の提出と申込金の支払をさせていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金（おひとり）100,000 円

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって 21 日目にあたる日より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで）にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。（お 1 人様）

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 30 日目にあたる日以降 3 日目にあたる日まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の 50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 100%

* 貸切航空機を利用する旅行、日本出国時及び帰国時に船舶を利用する旅行及び旅行日程中に 3 泊以上のクルーズ船泊を伴う旅行に関しては、上記の表によらずコースページ内に記載する取消料に拠ります。

●旅行代金に含まれるもの

* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金（注釈のないかぎりエコノミークラス）* 旅行日程に明示した観光の料金（バス料金・ガイド料金・入場料金）* 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金（ツインまたはダブルルームに 1 人ずつの宿泊を基準とします。）* 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 * 航空機による手荷物運搬料金 * 現地での手荷物運搬料金（一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。）* 添乗員同行コースの同行費用 * 渡航手続関係費用 これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
* 超過手荷物料金 * クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 * オプションツアー料金 * 日本国内におけるご自宅から発着集合・解散時点までの交通費・宿泊費 * ESTA 渡航認証システム代行申請代金 * 燃油特別付加運賃（目安 10,600 円）、国内空港施設使用料（2,570 円）、海外空港諸税（概算 7,220 円）（※いずれも 2017 年 1 月 24 日現在の額です）

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ・ 死亡補償金：2500 万円
- ・ 入院見舞金：4～40 万円
- ・ 通院見舞金：2～10 万円
- ・ 携行品損害補償金：お客様 1 名につき～15 万円（但し、補償対象品 1 個あたり 10 万円を限度とします。）

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員（以下「会員」といいます。）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」といいます）を条件にお申し込みを受けた場合通常の旅行条件とは以下の点で異なります。（受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。）

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき（e-mail 等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき）とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。
- (2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」と

します。（但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して 7 日間以内をカード利用日として払い戻します。

- (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金の支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●旅券・査証について

（日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。）

1. 旅券（バスポート）：この（パンフレット記載の）旅行には、帰国時まで有効な（入国時 90 日以上が望ましい）IC 旅券又は機械読取式旅券が必要となります。
2. 査証（ビザ）：この（パンフレット記載の）旅行には、査証は不要です。但し、米国では短期滞在査証免除国の国民が査証免除対象として入国する際、渡航 72 時間前までにインターネットを通じて査証免除可否チェックを受けるシステム（電子渡航認証システム、以下「ESTA」）でも申請を義務付けておられます。（申請には 14 米ドルの費用がかかります）登録は専用のウェブサイト <https://esta.cbp/dhs.gov/> より行い、認証が拒否された場合は査証の取得をしない限り航空機への搭乗や入国が出来なくなりますので、早めに登録手続きをお願いします。また、認証拒否ならびに査証未取得に伴う旅行取り消しについては、所定の取消料がかかります。なお、ESTA の認証は米国入国認証ではないため、入国時の入国審査は従来通り行われます。情報は 2014 年 8 月 1 日現在となり、予告なく変更となる場合がありますので、旅行申込販売店へ必ず最新情報をご確認ください。

●保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/> でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先（国又は地域）によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ」：<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/> でもご確認ください。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

●空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等（出入国税、空港施設使用料、税関審査料等）などの支払が義務付けられています。各コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。（当社が日本円で收受する場合は、ご出発の 35 日前に、水～土曜日は 5 週間前の月曜日午前中の終値、日～火曜日は 6 週間前の月曜日午前中の終値（いずれも三菱東京 UFJ 銀行売渡レート）により換算し、確定いたします。）

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

●個人情報の取扱について

- (1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。ほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
- (2) 当社は、旅行先でのお客様の買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。その他、個人情報の取り扱いについては、ご旅行条件書（全文）の「個人情報の取扱」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署になります。CSR 推進室 〒100-6051 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 12 階
Tel: 03-5539-2803（受付時間 平日 9:30～17:30）
e-mail: bwt_privacy@bwt.jtb.jp
個人情報保護管理責任者：CSR 推進室長
<http://www.kotorikyoo.org/fairwind/contents/mark.html#02>
- (3) 個人情報保護管理責任者：CSR 推進室長

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2017 年 1 月 23 日を基準としています。又、旅行代金は 2017 年 1 月 23 日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

— お問い合わせ・お申込みは —

株式会社 JTB コーポレートセールス 新宿第五事業部 営業第四課

〒163-0426 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 26F

電話：03-5909-8114 FAX：03-5909-8139 E-MAIL: y_segawa021@bwt.jtb.jp

担当：瀬川（セガワ）・石合（イシアイ）／総合旅行業務取扱管理者：後藤 正喜

[営業時間] 午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分（土曜・日曜・祝日休業）

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。